

小笠原諸島における主な自然再生事業等（環境省関係）

○世界遺産の管理

環境省小笠原自然保護官事務所

番号	事業項目	事業内容	24年度	25年度
1	小笠原諸島世界自然遺産地域における自然再生事業拠点整備の検討	小笠原諸島世界自然遺産地域の管理のために必要な、新たな拠点整備を含めた、ハード・ソフト両面の総合的なシステムを構築するための検討・計画の策定を行う。	世界遺産センター基本計画策定等	遺産センターの基本設計等
2	小笠原諸島世界自然遺産地域順応的管理検討	管理計画を踏まえて、科学委員会や地域連絡会議の運営等により、自然生態系保全の方向性や特定重要課題への対応等について検討する。	科学委員会、地域連絡会議、事務局会議等の運営	継続

○外来生物対策

番号	事業項目	事業内容	24年度	25年度
1	小笠原国立公園外来ほ乳類対策調査	ネズミ類、ヤギ等、外来ほ乳類（ノネコ以外）の対策のための調査、モニタリング、駆除計画の策定等を行う。	ネズミ類の駆除計画の策定、ヤギの東平柵内での捕獲	継続
2	小笠原国立公園ノネコ対策調査	小笠原諸島の山域におけるノネコの排除を行う。	父島のノネコの捕獲、母島におけるノネコ対策の検討、試験的捕獲	継続
3	小笠原地域自然再生事業プラナリア拡散防止対策及び陸産貝類域外保全	陸産貝類の生存にとって脅威となる貝食性のプラナリアであるニューギニアヤリガタリクウズムシの対策として、プラナリアの侵入の防止、陸産貝類の域外保全等を行う。	プラナリア進入防止柵の設計、陸産貝類の飼育等	プラナリア進入防止柵の設置（鳥山地域）
4	小笠原地域自然再生事業両生は虫類対策	昆虫類の生存の脅威となるグリーンアノール、オオヒキガエルの対策として、母島では、自然再生区での両生は虫類の排除、父島では、属島への拡散防止のための港湾周辺での対策を行う。	母島（新夕日ヶ丘等）での捕獲、父島（港湾周辺）での捕獲	継続
5	兄島におけるグリーンアノールの対応	平成25年3月22日に発見された兄島のグリーンアノールへの緊急的な対応		兄島における、アノールのセンサス、保全対象種の調査、アノールの捕獲、捕獲柵の設置等

○希少種の保全、保護増殖事業関係

番号	事業項目	事業内容	24年度	25年度
1	アカガシラカラスバト	生息状況を向上させ、絶滅のリスクを低減させるための調査、対策を実施	生息状況、生息環境調査等	<ul style="list-style-type: none"> ・調査の継続 ・保護増殖事業 第3次中期実施計画を策定（予定） ・アカガシラカラスバト・オガサワラオオコウモリ現地連絡会において、関係機関と連携して現地のトラブルに対応
2	オガサワラオオコウモリ	特別保護指定区域を中心に、生息状況・環境調査、コウモリ事故発生への対応を行う。	関係機関との連携、情報共有	<ul style="list-style-type: none"> ・アカガシラカラスバト・オガサワラオオコウモリ現地連絡会において、関係機関と連携して現地のトラブルに対応
3	希少植物	諸島内の希少植物のについて、保護増殖事業「植栽」検討会を開催し、生育状況・環境調査、域内保全、域外保全等を行う。	<ul style="list-style-type: none"> ・生育状況・環境調査 ・域内保全 ・域外保全 	<ul style="list-style-type: none"> ・調査の継続 ・植栽計画に基づく人工増殖 ・環境改善（外来種駆除等） ・域外保全（種の保全、増殖技術の確立）
4	希少昆虫	諸島内の希少昆虫類について、生息状況・環境調査、域外保全、連絡会議の開催等を行う。	<ul style="list-style-type: none"> ・生息状況・環境調査 ・域外保全 	<ul style="list-style-type: none"> ・生息状況・環境調査 ・域外保全 ・兄島における昆虫の重要生息地の把握

小笠原諸島における生態系管理に係る実施事業（林野庁関係）

○保護林整備・保全対策

小笠原諸島森林生態系保全センター

番号	事業名	事業内容	24年度 実施箇所	25年度 実施箇所
1	固有森林生態系の修復事業	アカギ、モクマオウ、リュウキュウマツ、ギンネム、ランタナ等を対象に実施	父島、母島、 属島	父島、母 島、属島
2	饅頭岬固有生態系修復事業	在来種の種子等を採取し試験的に播種・移植した個所のモニタリング	父島：饅頭岬	父島：饅 頭岬
3	オガサワラグワ生育環境 森林調査事業	生育調査、保育についての提言	母島：石門、 桑ノ木山、弟 島	—
4	外来植物駆除残置木有効 活用調査	駆除木の有効活用方策の開発、普及等 について検討	父島、母島	父島、母 島
5	新たな外来種等の予防対 策調査事業	対応方策の検討と、クリーンルーム等 防除施設の整備	父島、母島	母島
6	森林生態系の保全と利用 に関する調査事業	新たな観察フィールドの検討及び整備	父島、母島	父島、母 島

○希少野生生物保護管理対策

番号	事業名	事業内容	24年度 実施箇所	25年度 実施箇所
1	希少野生動植物種保護管 理対策事業	自然保護管理員（委託）による植物、 動物等の巡視	父島、母島	父島、母 島
2	希少野生植物データベー ス化調査事業	森林保護巡視員の巡視日誌等に基づき データベース化	父島、母島	—
3	東平アカガシラカラスバ トサンクチュアリー整備	区域内の歩道の整備、外来種駆除等	東平サンク チュアリー	東平サン クチュア リ
4	アカガシラカラスバト等 保護管理対策調査	足輪装着や生息環境調査、人工水場の 定期的な点検・清掃、水の補給	母島	母島及び 母島属島
5	オガサワラカワラヒワ保 護管理対策調査	個体識別調査（足輪装着）や生息環境 調査	母島及び母島 属島	4と併せ て実施
6	オガサワラノスリのモニ タリング	モニタリングを実施	父島：傘山、 躑躅山	父島：傘 山、躑躅 山

○調査・モニタリング関係

番号	事業名	事業内容	24年度 実施箇所	25年度 実施箇所
1	小笠原諸島における森林生態系保全管理技術事業	駆除後の植生遷移をモニタリング、ガイドライン・兄島モデルの作成	父島、兄島	父島、兄島
2	小笠原諸島森林生態系保護地域指定ルートモニタリング事業	森林生態系保護地域内の指定ルートの利用状況等を調査	父島、母島の指定ルート (南島、石門を除く)	父島、母島、聳島の指定ルート (南島、石門を除く)
3	小笠原諸島森林生態系保護地域聳島経路モニタリング調査事業	ルートの定点観測地点の調査、オガサワラスナハキバチの生息状況調査	聳島	2に含め実施

○普及・啓発関係

番号	事業名	事業内容	24年度 実施箇所	25年度 実施箇所
4	グリーン・サポート・スタッフによる普及・啓発活動	入り込み者等への普及・啓発及、ちらし配布及び指定ルートの調査等	父島、母島	父島、母島
5	ボランティア対応	地元中学校、高校、東京等のボランティアの受け入れによる外来種駆除	父島、母島	父島、母島、兄島 (滝ノ浦ほか)
6	小笠原諸島の自然を後世に残すための取組	案内広報用看板の作成	父島、母島	父島、母島

平成 25 年度 主な遺産関連事業（東京都小笠原支庁）

○外来生物対策

小笠原支庁土木課自然環境担当

番号	事業項目	事業内容	24年度	25年度
1	ノヤギ排除	①父島のノヤギ排除 ②弟島のノヤギ排除後の植生モニタリング（オガサワラグワ） ③媒島のノヤギ排除後の土壌流出対策	①銃器、わな等によるノヤギ排除 ②オガサワラグワ稚樹調査 ③谷止め工、浸食防止シート工、芝筋工	継続
2	外来植物排除	①都用地における外来植物排除 ②ノヤギ駆除に伴い拡散が懸念される侵略的外来植物の排除	①父島での駆除、弟島での駆除計画策定 ②聳島、媒島、兄島、父島（鳥山、巽崎、中山峠）のギンネム駆除	①父島、弟島の都用地での駆除 ②聳島、媒島、兄島、父島（鳥山、巽崎、中山峠）のギンネム駆除、兄島のモクマオウ等駆除
3	ネズミ類排除	南島のネズミ類駆除後のモニタリング	生息状況調査	継続
4	ノネコ搬送	捕獲ノネコの搬送、消毒（環境局）	ノネコ内地搬送 ノネコ消毒治療	継続
5	その他対策	定期船乗船者に対する対策（おがさわら丸、ははじ丸）	上下船時の泥おとし、海水マット	継続

○希少種の保全

番号	事業項目	事業内容	24年度	25年度
1	オガサワラオオコウモリ	①父島の都用地における生息状況モニタリング ②火山列島の生息状況モニタリング（環境局）	生息状況調査、GPS 行動圏調査	継続
2	アカガシラカラスバト	①火山列島の生息状況モニタリング（環境局） ②生息域外保全（恩賜上野動物園、多摩動物公園）	生息状況調査、飼育繁殖	継続
3	オガサワラシジミ	①母島の都用地における生息環境改善 ②生息域外保全（恩賜上野動物園、多摩動物公園）	食餌木の保全、保全施設の整備、飼育繁殖	継続
4	アホウドリ類	①クロアシアホウドリ、コアホウドリの繁殖モニタリング（IBO共同事業） ②アホウドリの飛来・繁殖行動モニタリング	標識調査、繁殖調査 飛来・繁殖行動調査	継続

○利用と保全の両立

番号	事業項目	事業内容	24年度	25年度
1	東京都自然ガイド養成	南島、母島石門の東京都自然ガイドを養成する。	新規講習、更新時講習	継続
2	南島モニタリング	南島利用に伴う利用状況、自然環境モニタリング	利用状況、自然環境調査	継続
3	母島石門モニタリング	母島石門利用に伴う利用状況、自然環境モニタリング	利用状況、自然環境調査	継続

平成25年度世界自然遺産関係事業（小笠原村）

○普及啓発事業

番号	事業項目	事業内容	24年度	25年度
1	村民意見交換会	世界自然遺産の価値観を持続的に維持していくためには、そこに居住する村民とともに遺産価値を保全する施策を実施している。そのためには、行政との連携が重要なことから、遺産保全の取り組み状況の情報や村民が肌で感じている情報を共有し、遺産登録後の様々な課題を村民とともに考えていくことを目的とする。	第1回開催 父島24年10月24日 母島24年11月12日 第2回開催 父島25年1月27日 母島25年1月19日	継続事業として開催するが、実施内容は未定

○外来種対策

番号	事業項目	事業内容	24年度	25年度
1	野ネコ・動物診療対策事業	動物巡回診療は年4回実施し、村内の愛玩動物の診療を行うとともに飼い猫の不妊去勢手術及び識別処理（マイクロチップ挿入、ピアス）を施す。	父島	父島
2	東京都獣医師会派遣診療	小笠原村飼い猫適性飼養条例の遵守を推進するため、村内で愛玩動物を飼育している飼い主に対し正しい飼い方を啓蒙する事業として、東京都獣医師会の協力を得て、年1回の派遣診療を実施する。	母島：11月29・30 診療頭数：19頭 父島：12月2～5日 診療頭数：108頭 ・飼い主との懇談会 ・小中校生向け講演	父島、母島
3	外来種啓発事業	村民の外来種に対する普及啓発を図るため、村民ボランティアを募集し属島においての移入植物及び樹木の除去作業を行う。	7月14日南島クリノイガ除去 参加者：30名	父島、母島、属島 5月6日兄島で実施 参加者：28名

○オガサワラオオコウモリ農作物被害防除対策事業

番号	事業項目	事業内容	24年度	25年度
1	オガサワラオオコウモリ農作物被害防除対策事業	オガサワラオオコウモリによる農作物被害防除に対し、本種の防鳥ネット等に絡まる事故を防止し、農作物を保護するため、文化庁及び東京都の補助を受け、本種に安全な防除策を提示し、普及する。 実証試験による安全性等が確認された硬質樹脂製ネットを使用した防除施設及び器具の設置希望者（家庭菜園者を含む栽培者）に対して、設置に要する資材を無償貸与する。 また、暴風災害前後の維持管理、栽培種別被害実態・施設等設置希望調査、栽培種別防除策・保護管理マニュアル作成を行う。	父島 ・施設資材貸与3件 ・器具資材貸与2件	父島